



CASE  
01

例えば

医療系を目指すあなたは...

3年間の学び方例

2年次

「文書処理」にて事務処理を学ぶ。または海外での活躍を目指して「英会話」の選択も可能。

3年次

この先の自らの役割を学ぶため「家庭看護」を選択。



生活と福祉

PICK UP

文系・理系を問わず、医療系への道を拓く

健康と生活、介護に関する知識と技術に触れることで、医療の現場で働くことの適性を見極めます。また、「看護数学」や「生物基礎」を選択することで、受験対策もしっかり行えます。



CASE  
03

例えば

経済やお金に関心があるあなたは...

3年間の学び方例

2年次

「データ活用」を選択し、将来必要なコンピュータスキルを身につける。

3年次

ビジネスに不可欠なスピーキングの力をより重点的に伸ばすため、「英会話」を選択。他者との交渉に必要な論理的思考力・批判的思考力を磨くため、「論理国語」を選択。



数学演習

PICK UP

進学後のスムーズな学びのために

大学進学後、経済・経営・商学部などでは数学を履修することが少なくありません。今までの文系の学びでは不十分だった数学を、選択科目を活用することで補うことができます。高校から大学へ、選択科目はスムーズな学びの架け橋になるはずですよ。

# アカデミアコース

2年次より、「活動」「探究」「対策」をキーワードに選択科目を設けています。

1年次は5教科を中心とした共通科目を学び、学習習慣の定着と、基礎学力の強化を目指します。2年次より主要5教科に加えて、自分の適性や目標に応じて、いくつかの科目を選択して受講します。文系理系の枠を越えて最大6科目選択できるその授業が、主体的・能動的に取り組む「活動」、その道の学問を「探究」する機会、また次の進路を目指すための受験「対策」にもなります。系統を見据えたフレキシブルな科目選択による学びが、夢への第一歩をサポートします。



2年次

【選択科目α】

- 数学B
- 文学国語
- 文書処理
- 現代英語
- データ活用
- 生活と福祉
- フードデザイン
- フランス語

【選択科目β】

- 古典講読
- 英会話
- 基礎英語
- 表現読解
- プログラミング
- 文書処理
- 食品

3年次

【選択科目α】

- 現代英語
- 文書処理
- 生物基礎
- 化学基礎
- 論理国語
- 基礎数学
- 化学演習(α・β共通)
- フランス語

【選択科目β】

- 基礎英語
- 数学演習
- 看護数学
- データ活用
- 福祉教育
- 栄養

【選択科目γ】

- 古典講読
- プログラミング
- 文学国語
- 国際経済
- 倫理
- 家庭看護
- フードデザイン(γ・δ共通)

【選択科目δ】

- 発達と保育
- 表現読解
- 英会話
- 文書処理
- プログラミング
- 小論文

目標とする  
進路へ

PICK UP



フードデザイン

栄養バランスを考えたメニューを

調理実習を通じて、基礎から実践的に学びます。食物調理技術検定へのチャレンジにより資格取得を目指します。また、3年次には「化学基礎」と同時選択も可能で、受験対策もしながら、食品成分について化学的に学びます。この学びが深い探究心を育てます。



CASE  
02

例えば

食べ物が好きなあなたは...

3年間の学び方例

2年次

調理実習や食品についての学びで適性を見極める。

3年次

食のスペシャリストの心構えと、大学で学ぶ栄養学の基礎を先取りして学ぶ「栄養」、「化学基礎」を選択。

PICK UP



プログラミング

アプリケーションを開発

選択科目「プログラミング」を2年間かけて学びます。プログラミング言語を学ぶところから始め、最終的にはスマホ等のアプリの開発を目指します。アプリの受信者から発信者になることは、多様な視点に気づき、さらなる学びの原動力になることでしょう。



CASE  
04

例えば

コンピュータに興味があるあなたは...

3年間の学び方例

2年次

その分野に進む決断は2年生から。プログラミングの基本を学ぶ。

3年次

クリエイティブな活動を通して、その感性や理解を深めるために「文学国語」を選択。